

2. 指標設定

成果指標	指標名	母子家庭の自立		目 標 年 度	—	指標の設定理由			
	数値	—				母子家庭の自立支援を目的とした事業のため			
活動指標	指標	a	支援施設措置件数	b	相談件数	c	—	d	—
	数値	目標	—	目標	—	目標	—	目標	—

3. 実績（上段・実績／下段・達成率）

成果指標名	単位	H20	H21	H22
母子家庭の自立		—	—	—

活動指標名	単位	H20	H21	H22
a 支援施設措置件数	件	14 件	1 件	3 件
b 相談件数	件	57 件	2 件	28 件
c		—	—	—
d		—	—	—

4. 課題と対応

課題
対象者(団体)の財政的自立
対応（改善点等）
支給の適正化と支援事業の周知を図る為の広報を実施する

5. 事業費・・・H20～H22（決算額）、H23（予算現額）

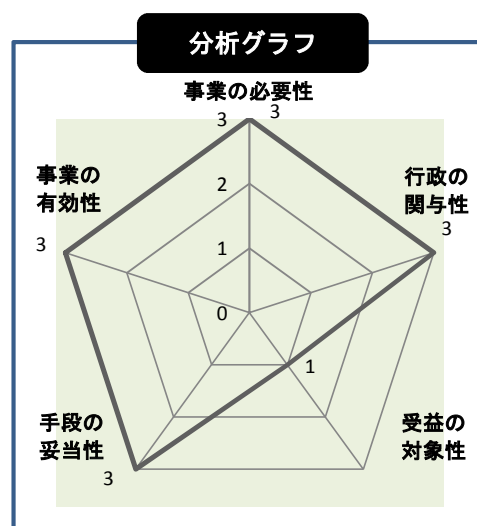
決算額（千円）		H20	H21	H22	H23
		7,725	3,998	4,129	5,263
うち経常経費		7,557	3,998	4,129	4,917
財源内訳	国費	1,888	180	300	784
	県費	1,051	206	281	454
	市債				
	その他	81	38	7	1
	一般財源	4,705	3,574	3,541	4,024
うち経常		4,537	3,574	3,541	3,448
事業費に係る人件費		5,519	5,547	5,694	5,590

6. H24年度予算の方向性

方向性
前年並
理由
国県の補助事業であるため

7. 担当課による分析

着眼点	分析	分析根拠
① 事業の必要性	必要性の再確認	3 国の制度のため
② 行政の関与性	責任領域の精査	3 法令等により定められているため
③ 受益の対象性	事業対象の確認	1 母子家庭の母等に限定されているため
④ 手段の妥当性	活動指標の分析	3 目的達成のために適切な手段である
⑤ 事業の有効性	成果指標の判断	3 対象者のニーズに応じた対応が図られているため



8. 内部評価委員会評価（委員会評価）

事業の方向性	評価内容
継続	補助金交付要綱を遵守し、的確に運用すること